

大学院特別講義のご案内

- 日時:平成26年12月2日(火)17:30～19:00
- 場所:大講義室
- 講師:倉嶋 敏明先生(新潟市開業)
- 演題:欠損歯列への対応;様々な病態を考慮してどのようにインプラントを登場させるのか
- 要旨:

臨床の現場では様々な欠損病態を有する患者が訪れる。インプラントを少数～中等度欠損へ応用することで以後の咬合欠陥、崩壊への歯止めに繋がることも確かな事実である。さらに審美領域での対処は局所の条件を良く読み対処せねばならず、細やかな観察眼と繊細な手技が必要である。多数歯欠損症例では一つの治療形態として可撤性補綴の手法とインプラント治療との接点(補完治療)が注目されてきている。

今回、インプラント治療を固定性補綴への視点、可撤性補綴への視点、審美領域への視点から捉えた上で、さまざまな欠損病態への対応を考えてみたい。

問合せ先:有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野(内線2954)

